

小千谷商工会議所会員
原材料等仕入価格高騰の影響調査
報告書



2022年9月

小千谷商工会議所

目 次

1. 調査概要	1
2. 調査対象企業の属性	2
3. 調査結果	5
4. 意見、要望	19

Ⅰ. 調査概要

(1) 実施期間 令和4年8月22日(月)～8月31日(水)

(2) 調査対象

- ・小千谷商工会議所会員 FAX 又は E-mail 等、所有事業所 744社
- ・有効回答企業数 197社 (回収率: 26.5%) ※8月31日現在

(3) アンケート方法

- ・FAX 731社
- ・E-mail 等 13社
- ・合計 744社

(4) 回収方法

- ・FAX 92件
- ・Web 105件

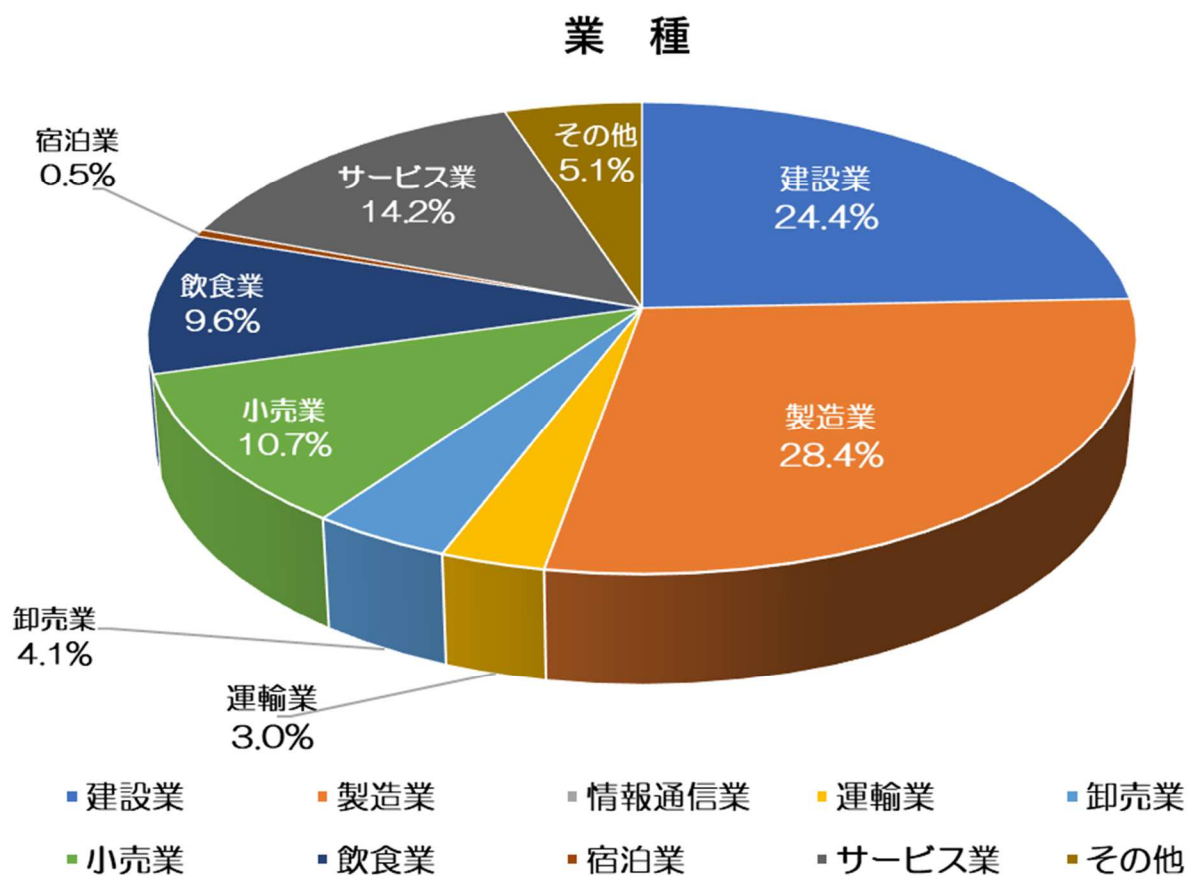
(5) 設問内容

- Q1. 今般の原材料等の価格高騰による仕入価格の上昇が、現在どの程度収益に影響を及ぼしていますか。
- Q2. この先の原材料等の価格変動による仕入価格の変動が、今後の収益に及ぼす影響をどの程度見込んでいますか。
- Q3. 原材料、燃料として仕入している製品のうち、生産活動や収益に与える影響が大きい上位3品目について、現在仕入価格は、令和3年に比べてどの程度値上がりしますか。
- Q4. Q3の製品について、現在の仕入価格と比較して、今後の仕入価格はどの程度値上がりする見込みですか？
- Q5. 仕入価格の上昇を販売価格に転嫁できましたか。
- Q6. 今後の価格転嫁の見込みはどの様ですか。
- Q7. 仕入価格の上昇などに対応するため、価格転嫁以外にどのような対処をしていますか？
- Q8. 現在調達が困難となっている品目についてお答えください。
- Q9. 仕入価格の上昇や調達が困難なことによる貴社の生産計画への影響を教えてください。
- Q10. Q9で「②影響がある」と回答された方のみ記入。貴事業所の生産計画の見直し状況について教えてください。
- Q11. 現在の資金繰りの状況を教えてください。
- Q12. Q11で「①厳しい」「②やや厳しい」と回答された方のみ。資金繰りに関して、どのような対処をしていますか。
- Q13. 今後の資金繰りの見込みを教えてください。

2. 調査対象企業の属性

(1) 業 種

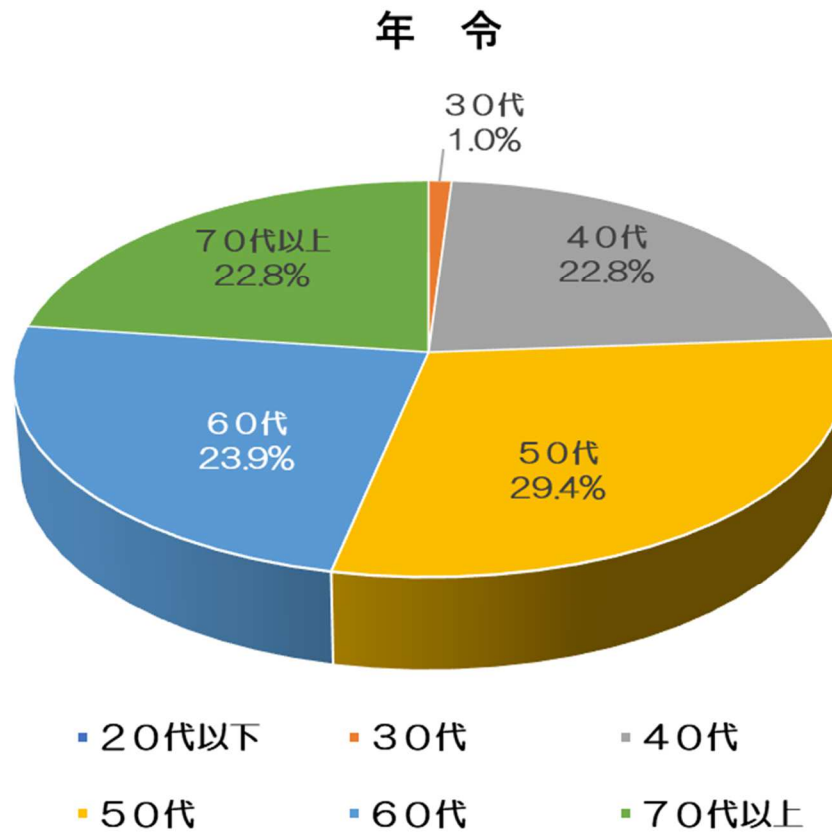
回答者の業種について、製造業（28.4%）が一番多く、次いで建設業（24.4%）、サービス業（14.2%）、となった。



業種	回答数	構成比
建設業	48	24.4%
製造業	56	28.4%
情報通信業	0	0.0%
運輸業	6	3.0%
卸売業	8	4.1%
小売業	21	10.7%
飲食業	19	9.6%
宿泊業	1	0.5%
サービス業	28	14.2%
その他	10	5.1%
合計	197	100.0%

(2) 年 令

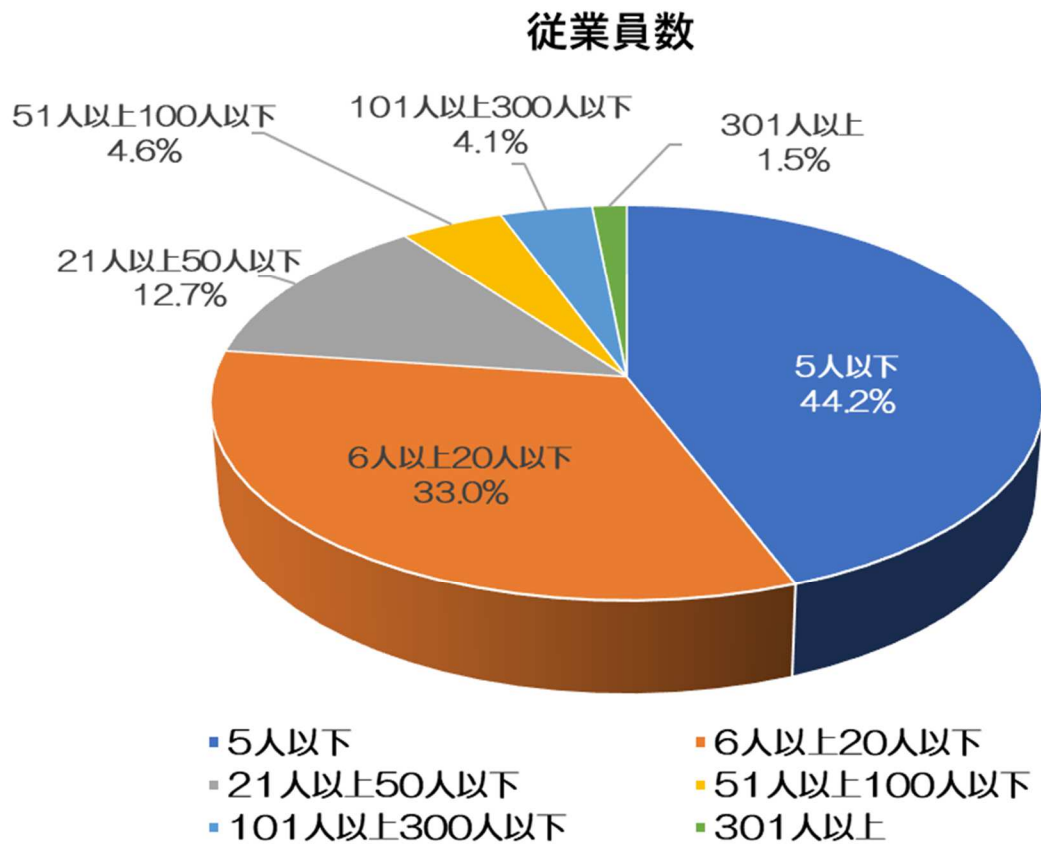
回答者（代表者）の年令については、50代（29.4%）で一番多く、次いで60代（23.9%）、40代と70代以上が（22.8%）となり、主に40代から70代までの幅広い事業主よりご回答いただいた。



年 令	回答数	構成比
20代以下	0	0.0%
30代	2	1.0%
40代	45	22.8%
50代	58	29.4%
60代	47	23.9%
70代以上	45	22.8%
合計	197	100.0%

(3) 従業員数

回答企業の従業員数は、5人以下の企業が約半数を占め、小規模事業者が地域を支えている結果が伺えた。

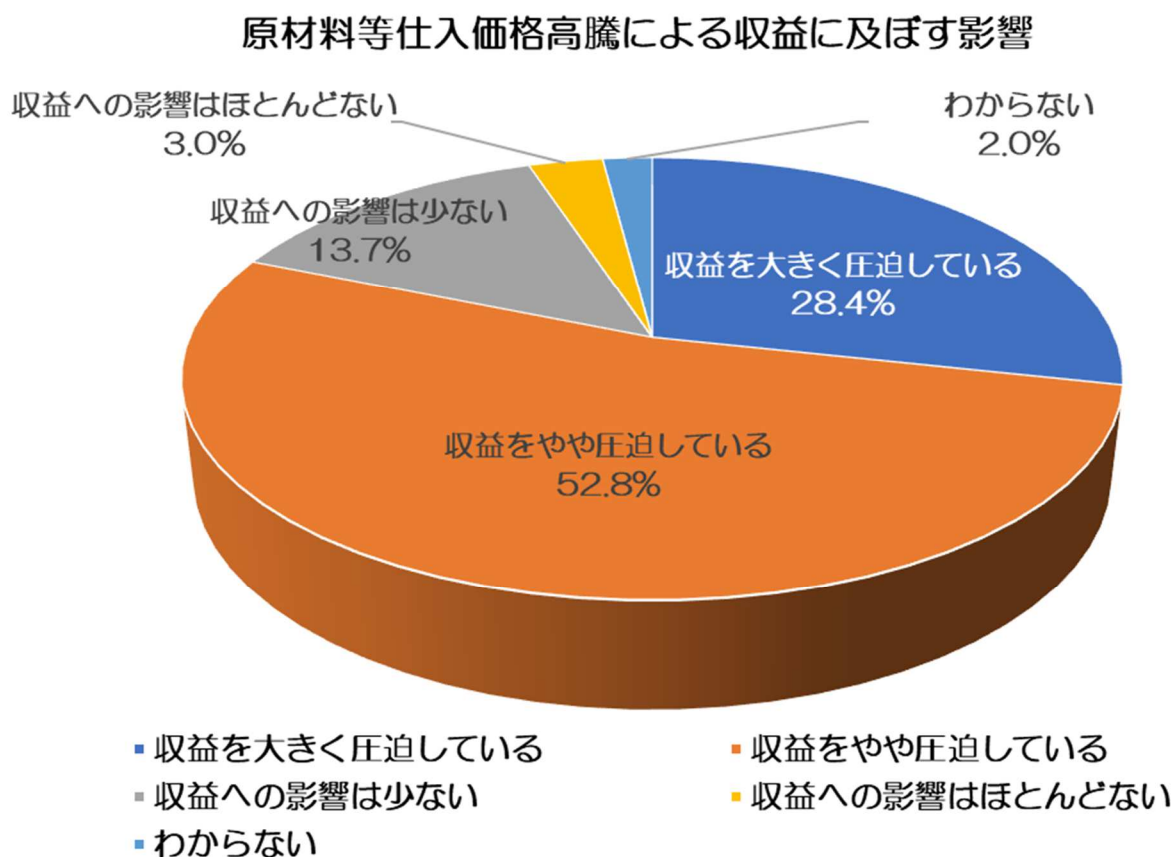


従業員	回答数	構成比
5人以下	87	44.2%
6人以上20人以下	65	33.0%
21人以上50人以下	25	12.7%
51人以上100人以下	9	4.6%
101人以上300人以下	8	4.1%
301人以上	3	1.5%
合計	197	100.0%

3. 調査結果

Q 1. 今般の原材料等の価格高騰による仕入価格の上昇が、現在どの程度収益に影響を及ぼしていますか)

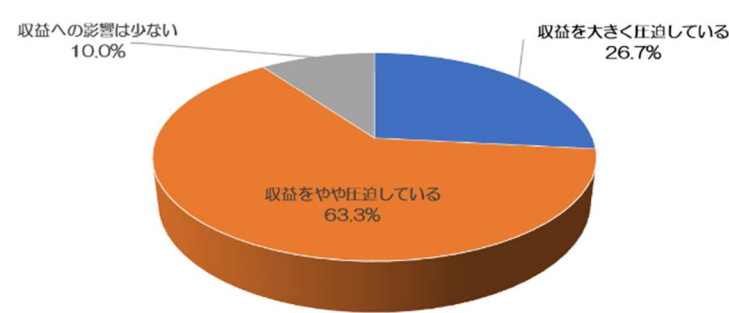
多くの企業において「収益をやや圧迫している」（52.8%）との回答が多く、次いで「収益を大きく圧迫している」（28.4%）となり、約8割の事業所で原材料等の価格高騰により収益を圧迫されている結果となった。



選択肢	回答数	構成比
収益を大きく圧迫している	56	28.4%
収益をやや圧迫している	104	52.8%
収益への影響は少ない	27	13.7%
収益への影響はほとんどない	6	3.0%
わからない	4	2.0%
合計	197	100.0%

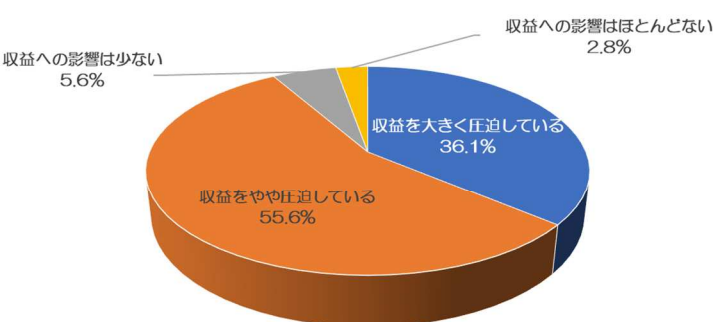
業種別では

原材料等仕入価格高騰による収益に及ぼす影響（建設業）



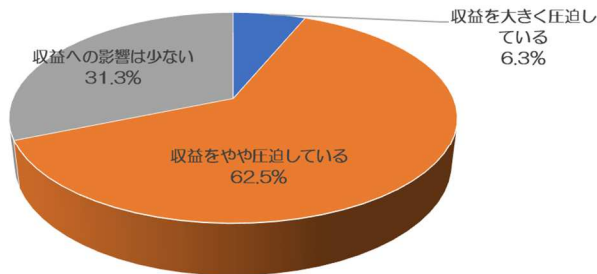
- 収益を大きく圧迫している
- 収益をやや圧迫している
- 収益への影響は少ない
- 収益への影響はほとんどない
- わからない

原材料等仕入価格高騰による収益に及ぼす影響（製造業）



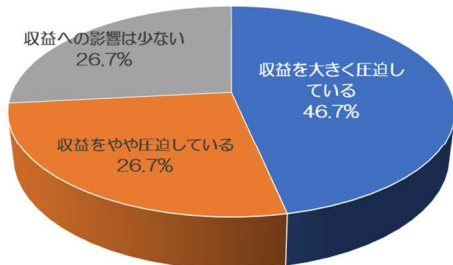
- 収益を大きく圧迫している
- 収益をやや圧迫している
- 収益への影響は少ない
- 収益への影響はほとんどない
- わからない

原材料等仕入価格高騰による収益に及ぼす影響（卸・小売業）



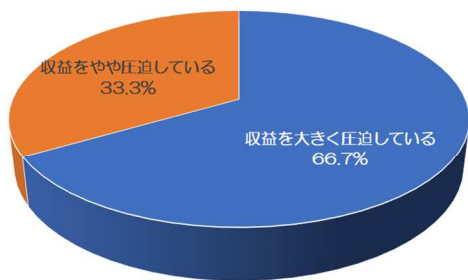
- 収益を大きく圧迫している
- 収益をやや圧迫している
- 収益への影響は少ない
- 収益への影響はほとんどない
- わからない

原材料等仕入価格高騰による収益に及ぼす影響（飲食・宿泊業）



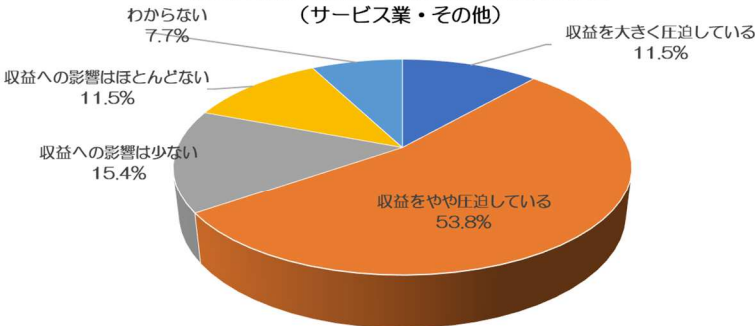
- 収益を大きく圧迫している
- 収益をやや圧迫している
- 収益への影響は少ない
- 収益への影響はほとんどない
- わからない

原材料等仕入価格高騰による収益に及ぼす影響（運輸業）



- 収益を大きく圧迫している
- 収益をやや圧迫している
- 収益への影響は少ない
- 収益への影響はほとんどない
- わからない

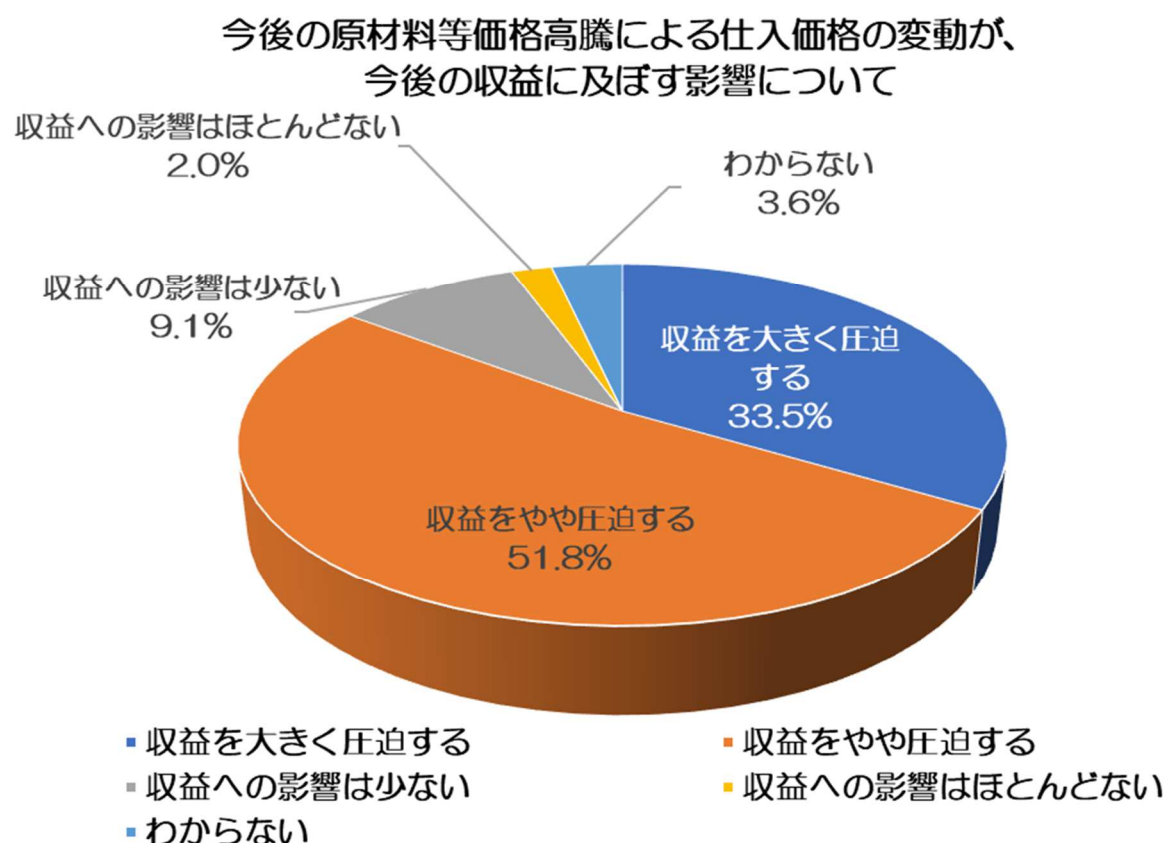
原材料等仕入価格高騰による収益に及ぼす影響（サービス業・その他）



- 収益を大きく圧迫している
- 収益をやや圧迫している
- 収益への影響は少ない
- 収益への影響はほとんどない
- わからない

Q 2. この先の原材料等の価格変動による仕入価格の変動が、今後の収益に及ぼす影響をどの程度見込んでいますか？

今後の収益の影響については、Q 1 の回答同様に、「収益をやや圧迫する」（51.8%）が一番多い回答となった。次いで「収益を大きく圧迫する」（33.5%）となり、今後の状況によっては収益に大きな影響が出そうだ。



選択肢	回答数	構成比
収益を大きく圧迫する	66	33.5%
収益をやや圧迫する	102	51.8%
収益への影響は少ない	18	9.1%
収益への影響はほとんどない	4	2.0%
わからない	7	3.6%
合計	197	100.0%

Q 3. 原材料、燃料として仕入している製品のうち、生産活動や収益に与える影響が大きい上位 3 品目について、現在仕入価格は、令和 3 年に比べてどの程度値上がりしますか。

多く寄せられた回答として、ガソリン等燃料が 10～30%値上がり、プラスチック製品の 10～30%値上がりがあった。

品目	0・10%未満 値上がり	10・30%未満 値上がり	30・50%未満 値上がり	50%以上 値上がり	変わらない	値下がり	計
小麦粉	3	9	2	2	0	0	16
そば粉	1	1	0	0	0	0	2
油脂	2	8	4	6	0	0	20
肉その他加工品	4	9	3	1	0	0	17
飲食料品その他	5	14	6	0	0	0	25
原糸、織物、ニット生地	3	3	0	0	0	0	6
衣類	1	4	0	0	1	0	6
繊維製品その他	3	4	0	0	0	0	7
製材、合板、集成材、床材	2	10	3	3	0	0	18
木材・木製品その他	1	9	3	1	1	0	15
パルプ・紙・同製品	7	11	0	0	0	0	18
化学製品	1	10	0	0	0	0	11
ガソリン、灯油、軽油、重油	24	49	12	1	0	0	86
石油・石炭製品その他	4	18	3	1	0	0	26
プラスチック製品	7	24	5	1	0	0	37
ガラス・同製品	1	4	1	0	0	0	6
セメント・同製品	3	6	0	0	0	0	9
窯業・土石製品その他	0	1	0	0	0	0	1
ステンレス鋼材	4	20	5	2	0	0	31
鉄鋼材その他	6	18	10	5	0	0	39
アルミニウム	1	4	3	2	0	0	10
銅	2	4	0	2	0	0	8
チタン	0	0	0	0	0	0	0
ニッケル	0	0	0	0	0	0	0
マグネシウム	0	0	0	0	0	0	0
非鉄金属その他	0	5	2	0	0	0	7
ボルト・ナット	0	2	1	1	0	0	4
アルミサッシ	0	1	0	0	0	0	1
金属製品その他	3	5	1	0	0	0	9
半導体	0	6	0	1	0	0	7
電子部品デバイス	1	2	0	1	0	0	4
電子部品・デバイスその他	1	6	1	1	0	0	9
その他	9	24	3	2	1	0	39
計	99	291	68	33	3	0	494
構成比	20.0%	58.9%	13.8%	6.7%	0.6%	0.0%	100.0%

Q 4. Q 3 の製品について、現在の仕入価格と比較して、今後の仕入価格はどの程度値上がりする見込みですか？

今後も、原油関連の燃料や商品が値上がりするとの予測があり、ステンレス鋼材や鉄鋼材も引き続き仕入価格に影響を及ぼしそうだ。

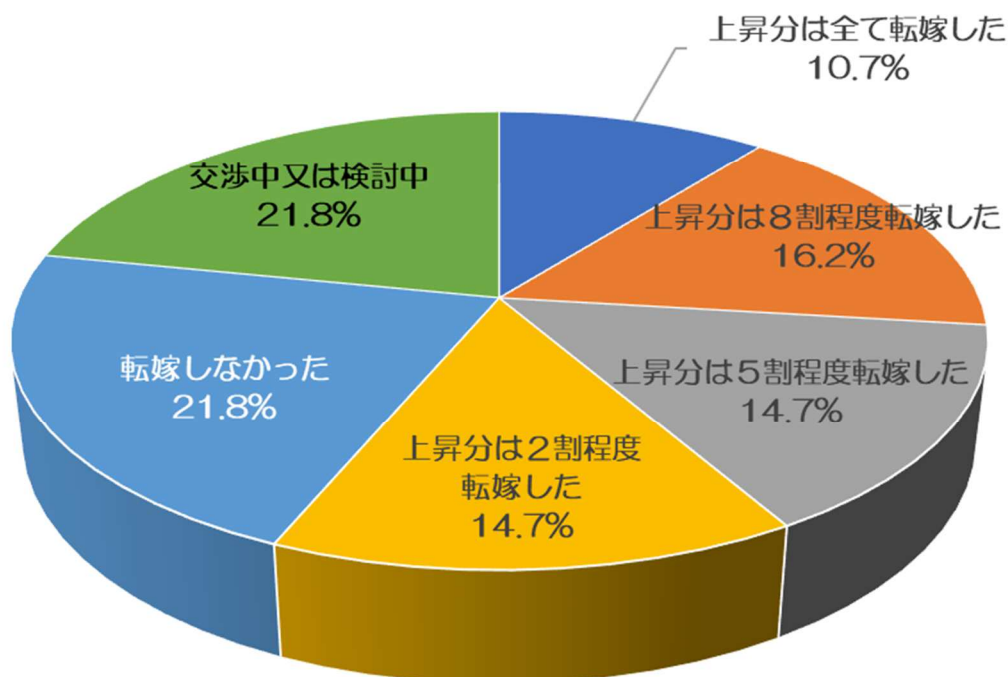
品目	0・10%未満 値上がり	10・30%未満 値上がり	30・50%未満 値上がり	50%以上 値上がり	変わらない	値下がり	計
小麦粉	5	6	3	2	0	0	16
そば粉	3	1	0	0	0	0	4
油脂	9	5	1	3	0	0	18
肉その他加工品	7	6	4	0	0	0	17
飲料品その他	12	10	3	0	0	0	25
原糸、織物、ニット生地	4	1	1	0	0	0	6
衣類	3	2	1	0	0	0	6
繊維製品その他	4	2	1	0	0	0	7
製材、合板、集成材、床材	3	8	2	0	1	0	14
木材・木製品その他	2	5	4	0	2	0	13
パルプ・紙・同製品	7	7	3	0	0	0	17
化学製品	3	3	2	0	0	1	9
ガソリン、灯油、軽油、重油	34	25	6	0	6	2	73
石油・石炭製品その他	10	9	3	0	0	1	23
プラスチック製品	10	14	9	0	0	0	33
ガラス・同製品	3	1	1	0	0	0	5
セメント・同製品	2	3	0	0	1	0	6
窯業・土石製品その他	0	1	0	0	0	0	1
ステンレス鋼材	7	17	3	0	1	1	29
鉄鋼材その他	9	18	4	0	1	1	33
アルミニウム	2	6	1	0	0	0	9
銅	3	1	0	0	1	0	5
チタン	0	0	0	0	0	0	0
ニッケル	0	0	0	0	0	0	0
マグネシウム	0	0	0	0	0	0	0
非鉄金属その他	2	4	0	0	0	0	6
ボルト・ナット	1	2	1	0	0	0	4
アルミサッシ	0	1	0	0	0	0	1
金属製品その他	5	3	0	0	0	0	8
半導体	3	3	1	0	0	0	7
電子部品・デバイス	1	3	0	0	0	0	4
電子部品・デバイスその他	3	4	1	0	0	0	8
その他	9	22	3	1	2	1	38
計	166	193	58	6	15	7	445
構成比	37.3%	43.4%	13.0%	1.3%	3.4%	1.6%	100.0%

※Q3との差(16)は、「無回答」分

Q5. 仕入価格の上昇を販売価格に転嫁できましたか。

仕入価格の上昇分を販売価格に転嫁できた事業所は全体の56.3%、全て価格転嫁出来た事業所は10.7%で、収益の圧迫を余儀なくされているにもかかわらず、十分に価格転嫁できていない事業所が多いように見受けられる。

仕入価格の上昇を販売価格に転嫁できましたか

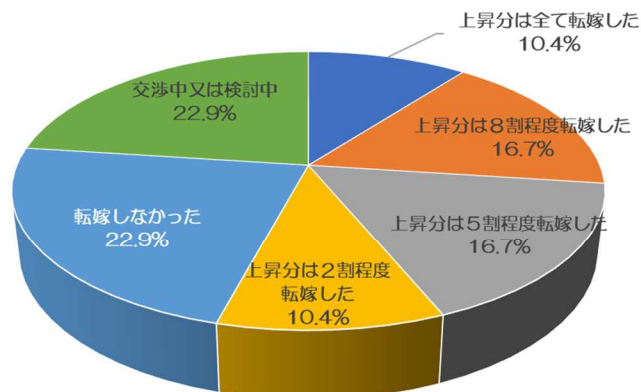


- 上昇分は全て転嫁した
- 上昇分は8割程度転嫁した
- 上昇分は5割程度転嫁した
- 上昇分は2割程度転嫁した
- 転嫁しなかった
- 交渉中又は検討中

選択肢	回答数	構成比
上昇分は全て転嫁した	21	10.7%
上昇分は8割程度転嫁した	32	16.2%
上昇分は5割程度転嫁した	29	14.7%
上昇分は2割程度転嫁した	29	14.7%
転嫁しなかった	43	21.8%
交渉中又は検討中	43	21.8%
合計	197	100.0%

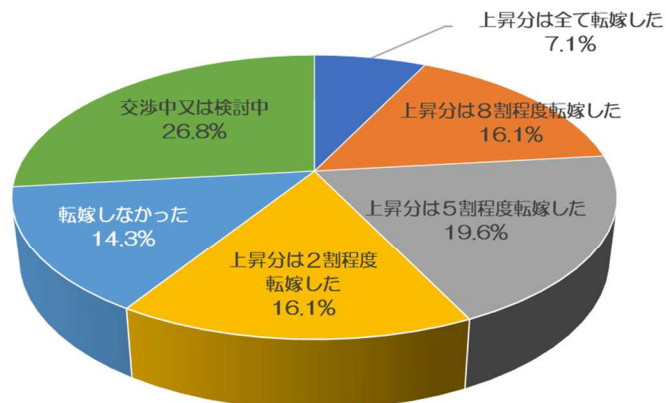
業種別では

仕入価格の上昇を販売価格に転嫁できましたか
(建設業)



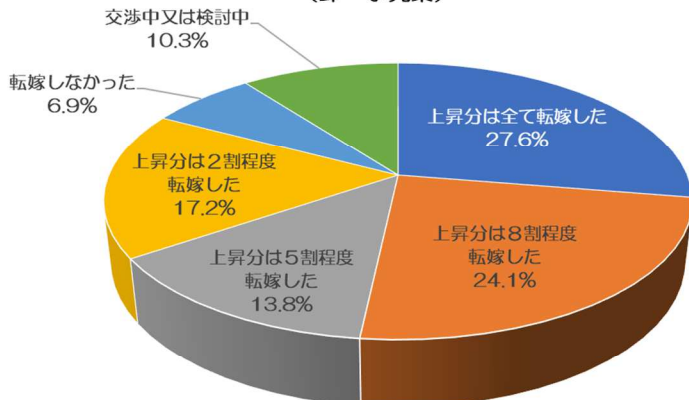
- 上昇分は全て転嫁した
- 上昇分は8割程度転嫁した
- 上昇分は5割程度転嫁した
- 上昇分は2割程度転嫁した
- 転嫁しなかった
- 交渉中又は検討中

仕入価格の上昇を販売価格に転嫁できましたか
(製造業)



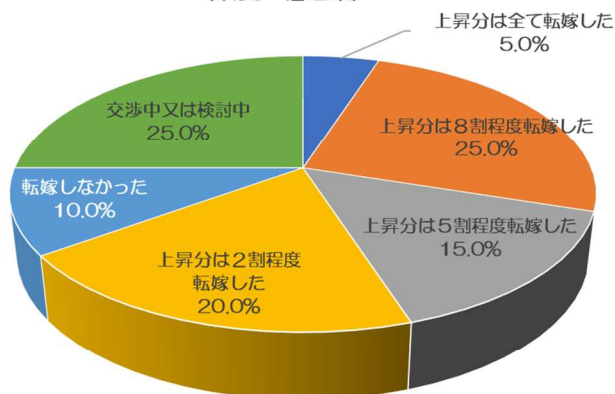
- 上昇分は全て転嫁した
- 上昇分は8割程度転嫁した
- 上昇分は5割程度転嫁した
- 上昇分は2割程度転嫁した
- 転嫁しなかった
- 交渉中又は検討中

仕入価格の上昇を販売価格に転嫁できましたか
(卸・小売業)



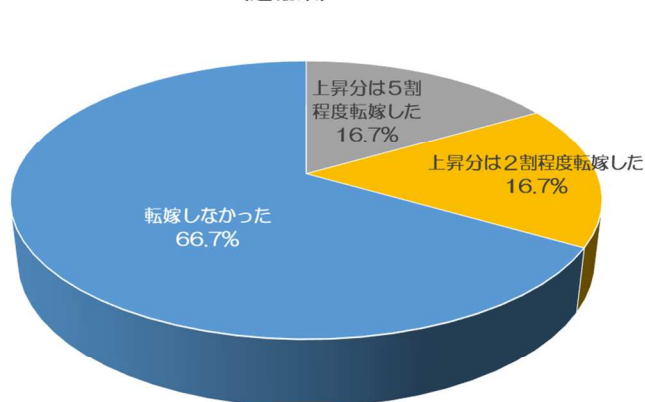
- 上昇分は全て転嫁した
- 上昇分は8割程度転嫁した
- 上昇分は5割程度転嫁した
- 上昇分は2割程度転嫁した
- 転嫁しなかった
- 交渉中又は検討中

仕入価格の上昇を販売価格に転嫁できましたか
(飲食・宿泊業)



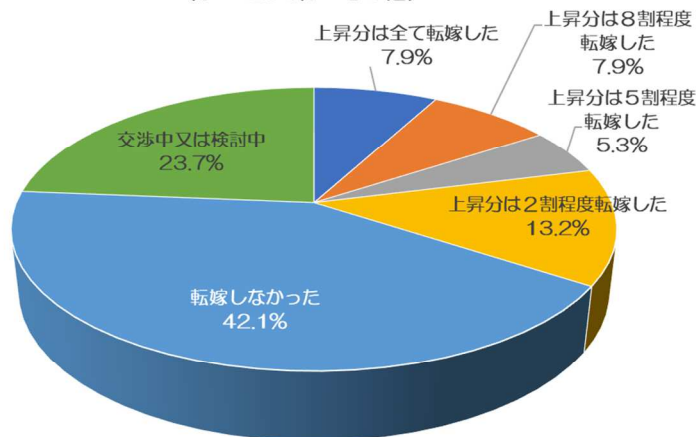
- 上昇分は全て転嫁した
- 上昇分は8割程度転嫁した
- 上昇分は5割程度転嫁した
- 上昇分は2割程度転嫁した
- 転嫁しなかった
- 交渉中又は検討中

仕入価格の上昇を販売価格に転嫁できましたか
(運輸業)



- 上昇分は全て転嫁した
- 上昇分は8割程度転嫁した
- 上昇分は5割程度転嫁した
- 上昇分は2割程度転嫁した
- 転嫁しなかった
- 交渉中又は検討中

仕入価格の上昇を販売価格に転嫁できましたか
(サービス業・その他)

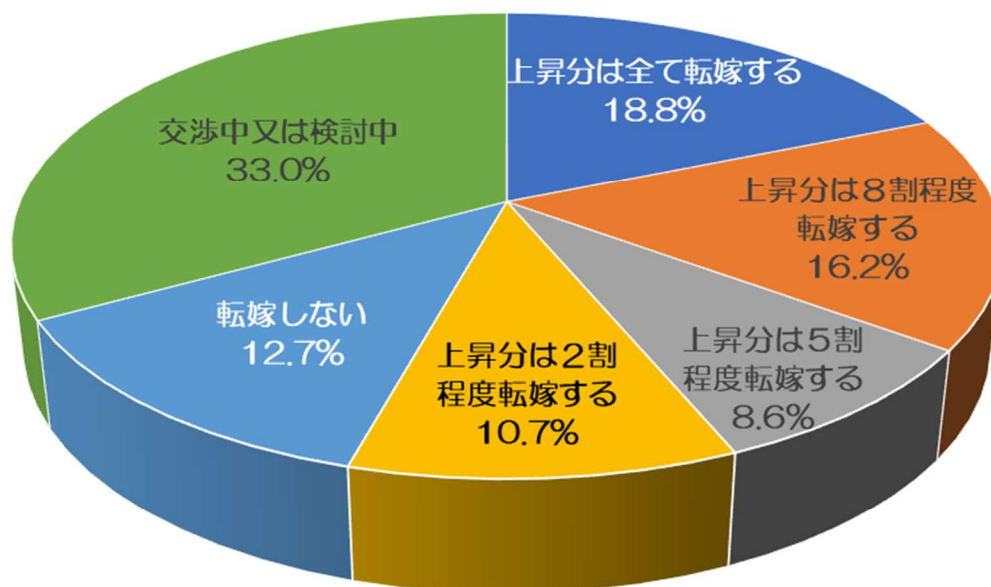


- 上昇分は全て転嫁した
- 上昇分は8割程度転嫁した
- 上昇分は5割程度転嫁した
- 上昇分は2割程度転嫁した
- 転嫁しなかった
- 交渉中又は検討中

Q 6. 今後の価格転嫁の見込みはどの様ですか？

今後についても、54.3%の方が販売価格に転嫁すると回答したが、その内全額転嫁出来ると回答した事業所は18.8%に留まった。

今後の価格転嫁の見込みはどの様ですか？



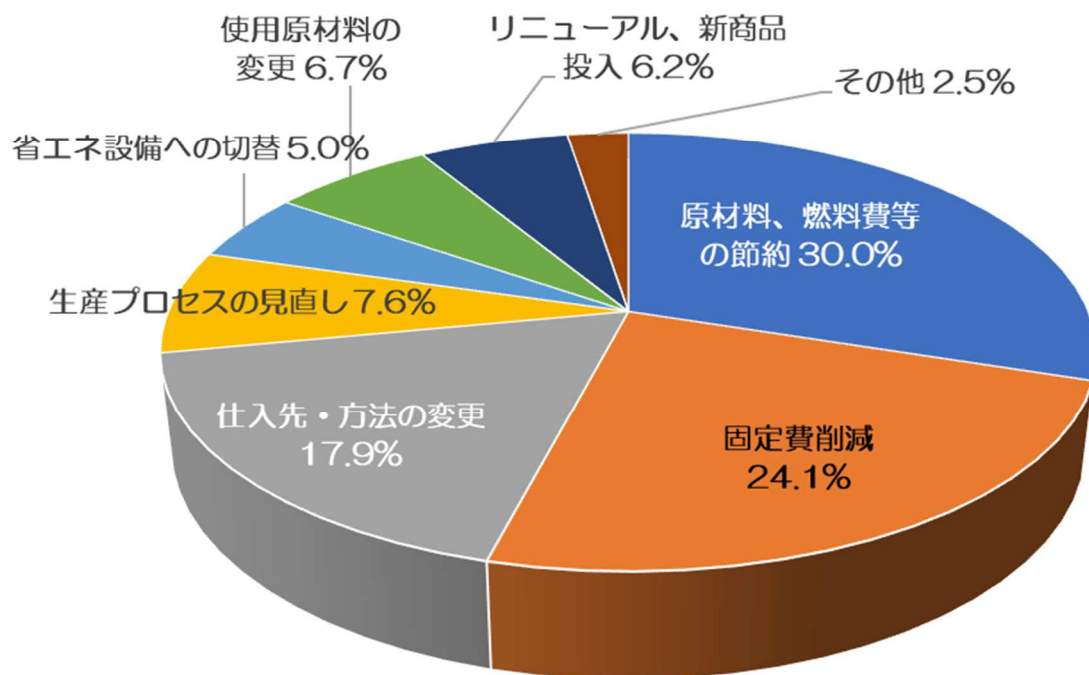
- 上昇分は全て転嫁する
- 上昇分は8割程度転嫁する
- 上昇分は5割程度転嫁する
- 上昇分は2割程度転嫁する
- 転嫁しない
- 交渉中又は検討中

選択肢	回答数	構成比
上昇分は全て転嫁する	37	18.8%
上昇分は8割程度転嫁する	32	16.2%
上昇分は5割程度転嫁する	17	8.6%
上昇分は2割程度転嫁する	21	10.7%
転嫁しない	25	12.7%
交渉中又は検討中	65	33.0%
合計	197	100.0%

Q 7. 仕入価格の上昇などに対応するため、価格転嫁以外にどのような対応をしていますか？（複数回答可）

半分以上が経費の削減を考えており、収益を上げるために無駄を省くとの声が多く寄せられた。一方で省エネ設備の導入や原材料や新商品を投入して、利益幅の増加を図る事業所もある。

仕入価格の上昇などに対応するため、価格転嫁以外にどのような対応をしていますか？（複数回答可）



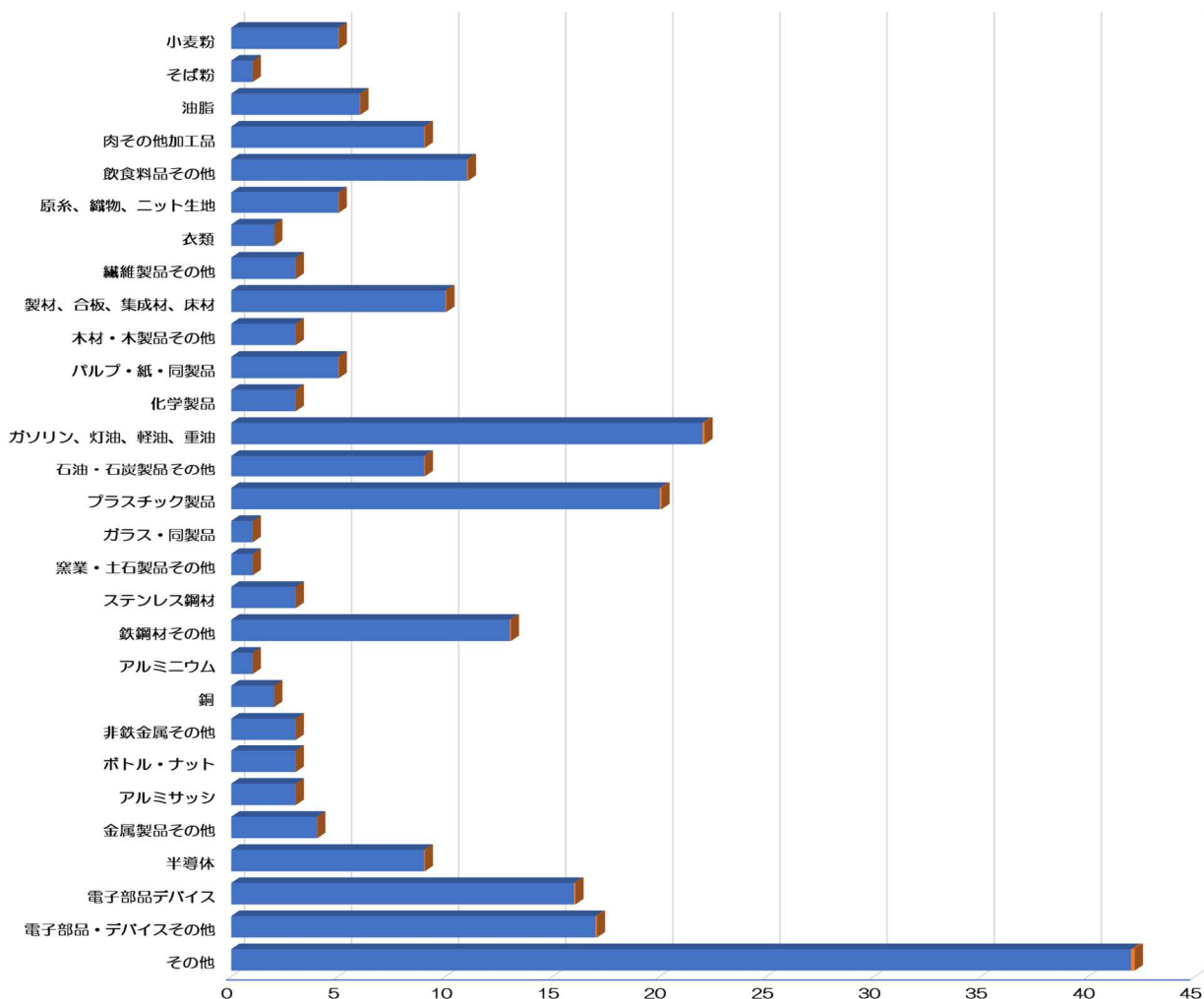
- 原材料、燃料費等の節約
- 仕入先・方法の変更
- 省エネ設備への切替
- リニューアル、新商品投入
- 固定費削減
- 生産プロセスの見直し
- 使用原材料の変更
- その他

選択肢	回答数	構成比
原材料、燃料費等の節約	107	30.0%
固定費削減	86	24.1%
仕入先・方法の変更	64	17.9%
生産プロセスの見直し	27	7.6%
省エネ設備への切替	18	5.0%
使用原材料の変更	24	6.7%
リニューアル、新商品投入	22	6.2%
その他	9	2.5%
合計	357	100.0%

Q8. 現在調達が困難となっている品目についてお答えください（複数回答可）

現在調達が困難なものとして、原油の製品や燃料、電子部品等が多く意見があった。

現在調達が困難となっている品目についてお答えください



選択肢	回答数	回答者数に対する比率
小麦粉	5	2.2%
そば粉	1	0.4%
油脂	6	2.6%
肉その他加工品	9	3.9%
飲食料品その他	11	4.7%
原系、織物、ニット生地	5	2.2%
衣類	2	0.9%
繊維製品その他	3	1.3%
製材、合板、集成材、床材	10	4.3%
木材・木製品その他	3	1.3%
パルプ・紙・同製品	5	2.2%
化学製品	3	1.3%
ガソリン、灯油、軽油、重油	22	9.5%
石油・石炭製品その他	9	3.9%
プラスチック製品	20	8.6%
ガラス・同製品	1	0.4%
セメント・同製品	0	0.0%

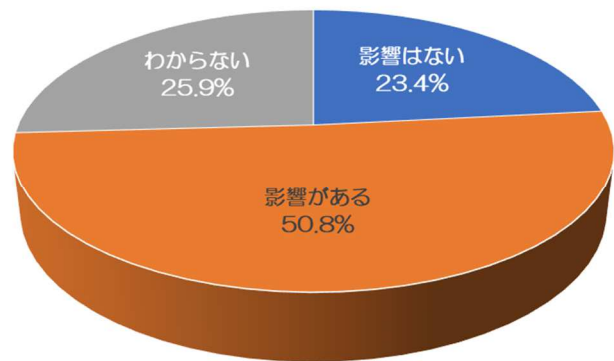
選択肢	回答数	回答者数に対する比率
窯業・土石製品その他	1	0.4%
ステンレス鋼材	3	1.3%
鉄鋼材その他	13	5.6%
アルミニウム	1	0.4%
銅	2	0.9%
チタン	0	0.0%
ニッケル	0	0.0%
マグネシウム	0	0.0%
非鉄金属その他	3	1.3%
ボトル・ナット	3	1.3%
アルミサッシ	3	1.3%
金属製品その他	4	1.7%
半導体	9	3.9%
電子部品デバイス	16	6.9%
電子部品・デバイスその他	17	7.3%
その他	42	18.1%
合計	232	100.0%

※「その他」では、給湯器関係、衛生機器、外国製食洗器、外国車の部品・製品、自動車、特殊樹脂、薬剤

Q 9. 仕入価格の上昇や調達が困難なことによる貴社の生産計画への影響を教えてください。

原材料等の仕入価格高騰で、半数以上の回答として生産計画への影響があるとの回答があった。

仕入価格の上昇や調達が困難なことによる貴社の生産計画への
影響を教えてください



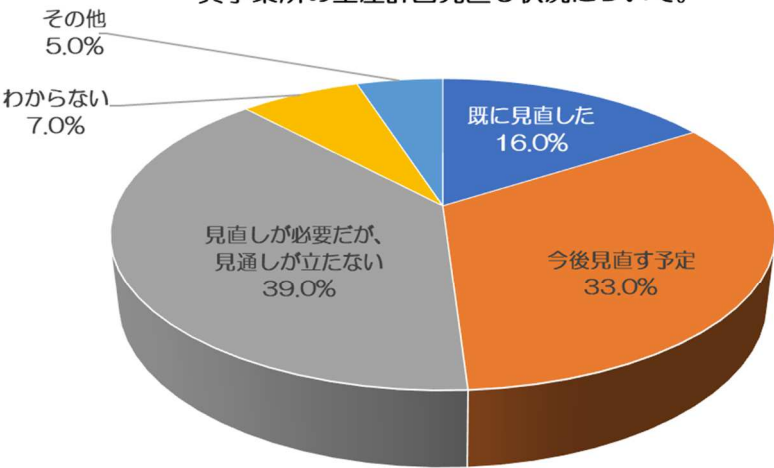
選択肢	回答数	構成比
影響はない	46	23.4%
影響がある	100	50.8%
わからない	51	25.9%
合計	197	100.0%

■ 影響はない ■ 影響がある ■ わからない

Q 10. Q9で「②影響がある」と回答された方のみ記入。貴事業所の生産計画見直し状況について
教えてください。

見直しが必要だと感じているものの、見通しが立っていない事業所が多くを占めている。

Q9で「②影響がある」と回答された方のみ。
貴事業所の生産計画見直し状況について。



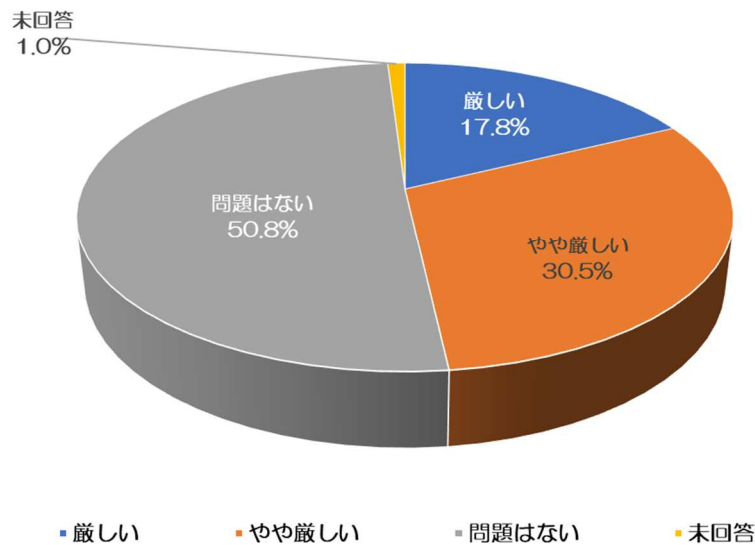
■ 既に見直した ■ 今後見直す予定
■ 見直しが必要だが、見通しが立たない ■ わからない
■ その他

選択肢	回答数	構成比
既に見直した	16	16.0%
今後見直す予定	33	33.0%
見直しが必要だが、見通しが立たない	39	39.0%
わからない	7	7.0%
その他	5	5.0%
合計	100	100.0%

Q11. 現在の資金繰りの状況を教えてください。

資金繰りに関しては、50.8%の事業所で問題はないとの回答だが、厳しい、やや厳しい事業所も48.3%ある。今後の状況によっては逆転する可能性も考えられる。

現在の資金繰りの状況を教えてください

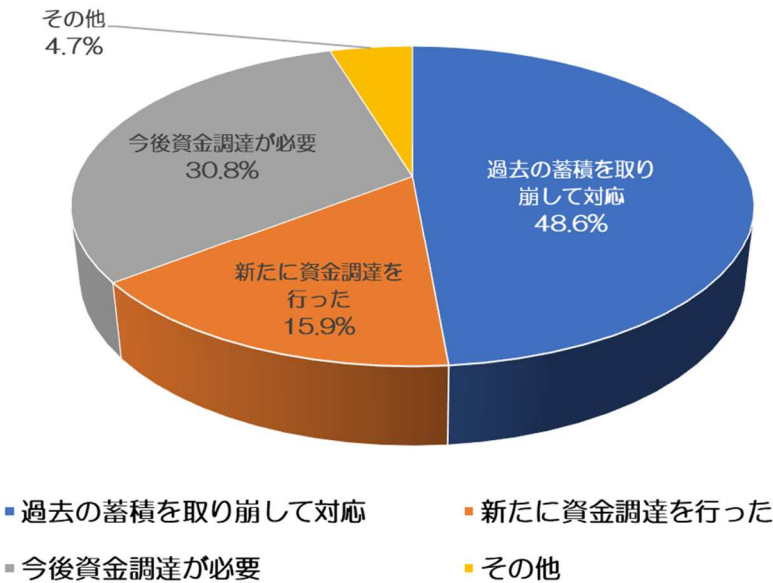


選択肢	回答数	構成比
厳しい	35	17.8%
やや厳しい	60	30.5%
問題はない	100	50.8%
未回答	2	1.0%
合計	197	100.0%

Q12. Q11で「①厳しい」「②やや厳しい」と回答された方のみ。資金繰りに関して、どのような対処をしていますか？

※

Q11で「①厳しい」「②やや厳しい」と回答された方のみ
資金繰りに関してどのような様に対処していますか。（複数回答可）

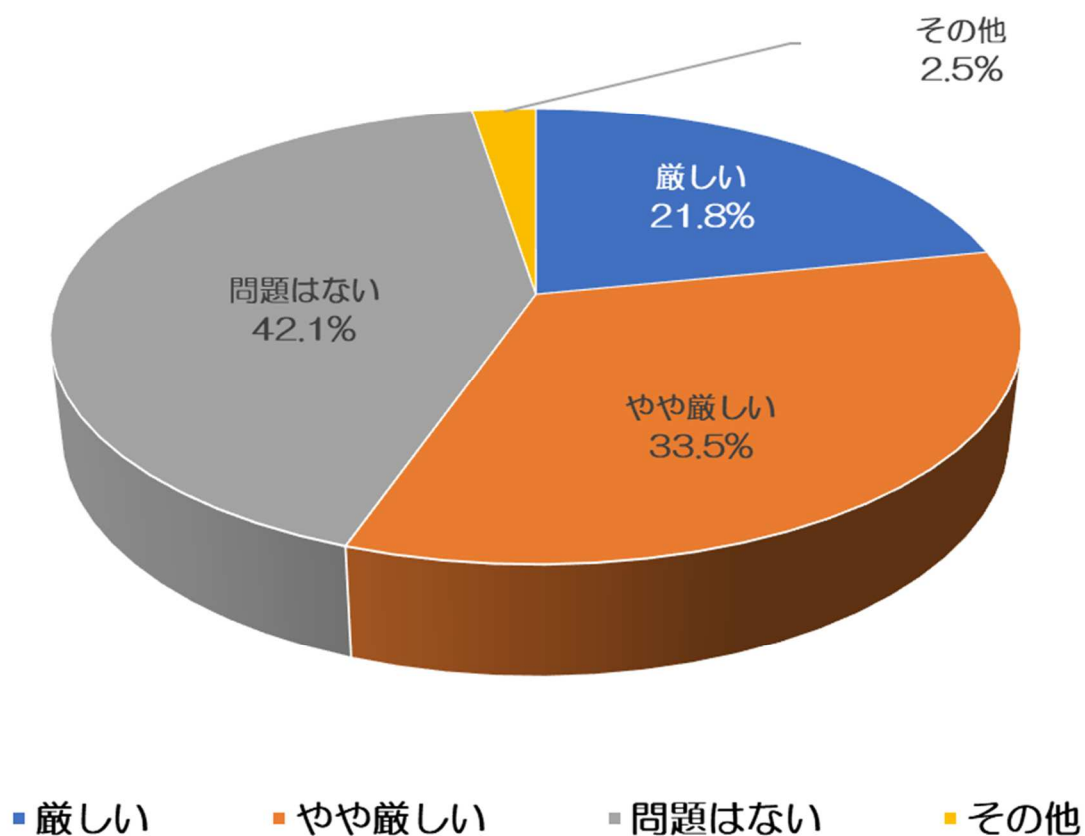


選択肢	回答数	構成比
過去の蓄積を取り崩して対応	52	48.6%
新たに資金調達を行った	17	15.9%
今後資金調達が必要	33	30.8%
その他	5	4.7%
合計	107	100.0%

Q13. 今後の資金繰りの見込みを教えてください。

今後の資金繰りは悪化傾向にあり、55.3%の事業所では「厳しい」「やや厳しい」との回答となった。

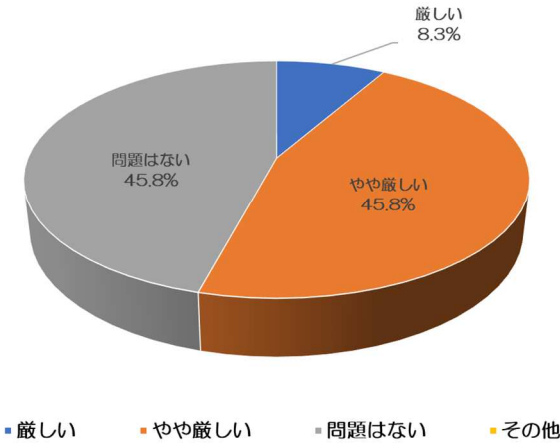
今後の資金繰りの見込みを教えてください



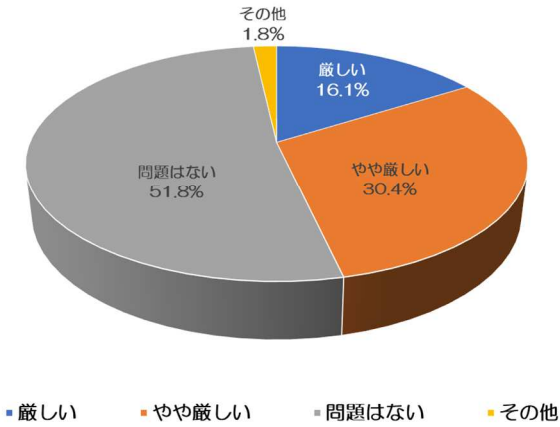
選択肢	回答数	構成比
厳しい	43	21.8%
やや厳しい	66	33.5%
問題はない	83	42.1%
その他	5	2.5%
合計	197	100.0%

業種別では

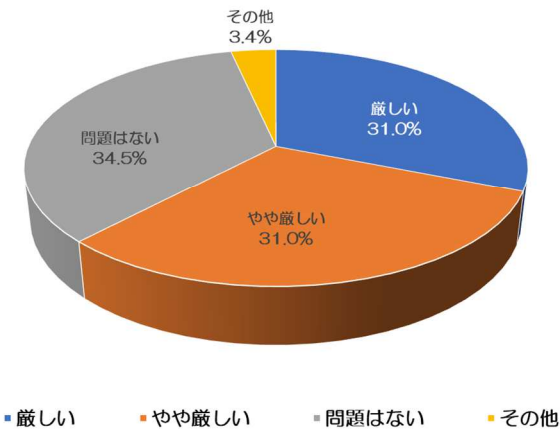
今後の資金繰りの見込みを教えてください（建設業）



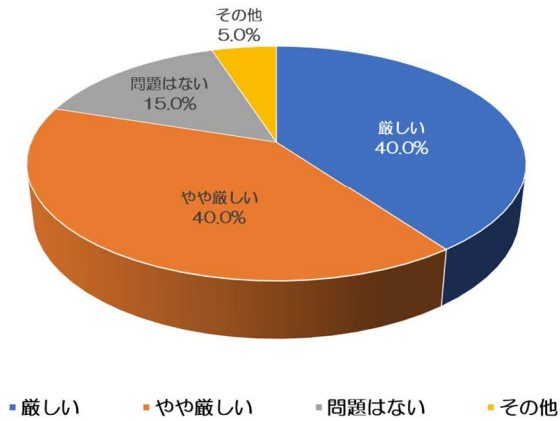
今後の資金繰りの見込みを教えてください（製造業）



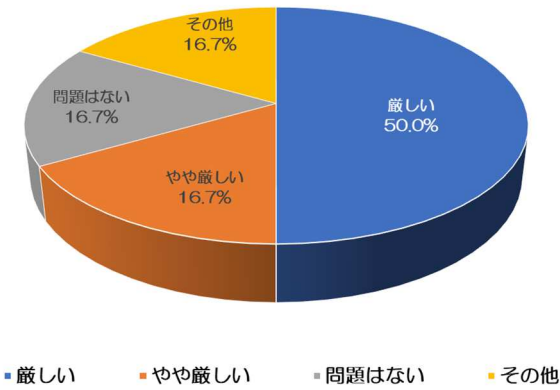
今後の資金繰りの見込みを教えてください（卸・小売業）



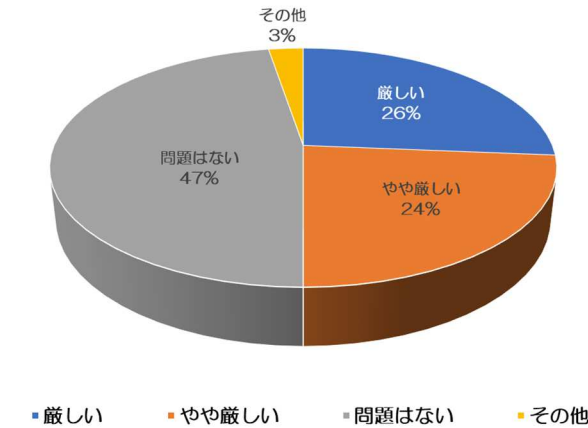
今後の資金繰りの見込みを教えてください（飲食・宿泊業）



今後の資金繰りの見込みを教えてください（運輸業）



今後の資金繰りの見込みを教えてください（サービス業・その他）



原材料等価格高騰の影響に関する意見や要望

それぞれ寄せられた意見は次のとおりです

- ・『材料・製品が必要な時手に入る』物流を第一に考えてほしいです。物流が良くなることが価格に多少とも影響があるのではないのでしょうか？その上で価格の話になると思います。原材料のみではなくほとんどの製品等の値上げが決まっているのが現状です。労務費の上昇につながる物価の上昇になるような対策をお願いします。
- ・電力代、燃料代がそれぞれ25%アップ、18%アップで値上げしています。仕入原材料が200%アップは創業以来初めてです。
- ・"お客さんへ値上げを伝えるが、予算を決めて商談に来るため価格への転嫁が難しく、質・量を落として対応することが多い、質・量を落としてお客さんが離れていくことも心配。何よりもコロナウイルス感染者拡大で店内での飲食の仕事がない状況が一番厳しい"
- ・ガソリン、電気代が高くなり、今後影響があるでしょう。
- ・この様な調査に協力してなんの意味があるのかわからない。
- ・コロナとウクライナ、ロシアの戦争が納まってもと通りになってほしい
- ・コロナ後、業界もまだ完全に回復していない処に原材料費等の高騰。依然として厳しい状況です。
- ・トラック貨物、輸送ですので高騰分の補填を直接してほしい。
- ・"円安の影響をどうしても受ける輸入品目への対応をお願いしたい。価格上昇だけで済めばまだ何とかなるが、品物が手に入らなくなる可能性も視野に入れなければならない話も出てきているので、そうならない様に対応をお願いしたい"
- ・化石燃料、食糧品材料、鉱石、日本の自給率の低さは、今に始まった事ではないが、今まで円高、貿易収支の黒字等によりうまく切り抜けてきましたが、今後世界経済の二極化により政府も考え方を根本的に見直し中長期的な戦略を考えることが大事。差し迫って、我々企業が要望する事は、去年9月頃からの原材料高騰による収益の影響大であり、運転資金への融資が必要であると思う。
- ・建設業は燃料、材料等の価格が上がったからといってなかなか単価に反映しにくい（特に下請は）
- ・原材料ではないが消耗品、消耗工具、運賃荷造り費の高騰が生産収益に与える影響が大きい。
- ・原材料の高騰にもかかわらず製品単価は全く変えてくれる気配がありません。お互いに大変な事ですのでそう簡単にはいかないと思いますが…今の所お手上げ状態です。
- ・原材料等の価格は大幅に高騰しているが、工事代金は変わらず、若しくは微増にさせられる現場も多いように感じます。

- ・今回の値上げは、お客さんの理解もありスムーズにいったのだが、今後ある２次値上げがとても厳しいと思われる。現に値上げ以降注文数が減ったことが数字に出ている。
- ・車両燃料代に対する支援を行政に要望します。
- ・食材仕入先（９社）から、３月から毎月のように一方的な値上げ通達が来ている。当館のメニュー単価も上げることも考えているが、常連客からのクレームも多く単価設定と時期については慎重に対応する。また、指定管理協定書に基づき運営をしている中、入館料や個室料金の変更は当社の意向のみでの変更は不可。施設稼働光熱費も２５％UP。食材の高騰も合わせ全体コストは前年度比１３２％となっている。企業向けの光熱費の補助制度が欲しい。今期末で、指定管理契約満了となっているが、今のままの指定管理契約条件であれば当社は撤退をすることになる。その意向は小千谷市へは既に伝えてある。撤退の場合雇用している方々の補償等も当社としては考えて行かなくてはならない。頭の痛い問題が続いている。
- ・新型コロナウイルスの報道や、行動規制がなければ特に問題は無いと考える。
- ・税制
- ・他社の対応等や各市場の情報の提供をしていただきたい。
- ・当社は、道路除雪を主に営業している。重機等の燃料の値上がり心が心配である。重機等のメンテナンスに関係する部品、消耗品の値上がりも心配である。
- ・燃料価格を政府負担で２０１９年頃の水準まで補助してほしい
- ・部品の入荷がわからない。
- ・物価に転嫁し易い環境を作ってほしいと思っています。
- ・弊社は製造業ではないため直接の影響は現時点では大きくありませんが、お客さまを通して今後弊社にも影響が出てくるかと考えます。
- ・弊社は特殊かもしれないが、对学校様の体操着や体育館履きシューズを取り扱っているため、前年度（秋季）に次年度の価格を決めます。そのため、仕入れ価格が上昇してもその年度（２０２２）は期間中で価格変更が出来ずにいます。来年度はこれから学校側との交渉をしなければならないが難しい交渉になりそうだ。
- ・便乗商法もあるようだ
- ・輸入品に関する為替や輸送にかかる費用により価格高騰が止まらない。ナッツ類の価格がかなり上昇した。
- ・予測ができないので計画が立たない。
- ・抑えることが出来るのなら抑えてほしい。